

## 平成27年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	12. 家庭保育運営事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	4. 保育園費	担当所属	子育て支援課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額
臨時	単独	計画	0	0	4,390

実施計画	第1章	「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～	5年間計画額	80,458	
	基本施策4	施策1	安心して子どもを産み育て、子育てしやすいまちにします	平成23年度	1,065
			保育サービスの拡充を図ります	平成24年度	1,057
				平成25年度	3,747
				平成26年度	23,349
			平成27年度	51,240	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	38,428	
本年度当初査定額	38,428	51,240

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	国庫等	国庫等	その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0				38,428	△38,428
本年度当初査定額	25,619	12,809				0	12,812

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 特に保育需要の高い3歳未満児を対象とした小規模保育事業を、待機児童の多く発生する地区を中心に実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・家庭的な雰囲気の中での保育が提供でき、多様化する保育ニーズに応えるとともに、待機児童の対策の一端を担います。</p>	<p>(事業の効果) ・待機児童問題及び多様化する保育ニーズへの対応として、その役割が期待できます。 ・家庭的な雰囲気の中で、乳幼児の健全な育成を図ります。 ・待機児童の多い地区において、待機児童の多い年齢に限定し、小規模保育事業を実施することで、住民のニーズに合致した子育て支援を行うことができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・新規事業であり、実際のニーズや事業効果が不透明である。 ・実施事業者の確保</p>	<p>(前年度からの見直し点) 前年度予算計上したグループ型小規模保育事業は、地域型保育事業中の小規模保育事業に移行</p>	<p>(見積についての特記事項) 新制度における公定価格(案)で積算した。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	51,240	0	51,240

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		12	01	01	03	11	00	グループ型小規模保育保護者負担金	0	0	5,540	△5,540
		14	02	02	02	08	00	保育緊急確保事業費補助金(臨時)	25,619	0	0	0
		15	02	02	03	05	00	安心こども基金事業費補助金	0	0	9,208	△9,208
		15	02	02	03	14	00	保育緊急確保事業費補助金(臨時)	12,809	0	0	0
差引一般財源								△38,428	51,240	△14,748	65,988	